

令和4年度 第2回高知大学医学部後援会理事会議事要録

1. **開催日時** 令和5年3月26日（日）11:00～11:45

2. **開催場所** 高知大学医学部 特別会議室

3. **出席者**

【後援会役員】 山下会長、岡林副会長、岡本副会長、西森理事、西岡理事

【本学役員等】 井上副医学部長、瀬尾医学科長、大坂看護学科長

【本学陪席者】 七條学生課長、野口学生課長補佐、山脇学生支援係長、溝渕学生支援係員
欠席者

【後援会役員】 竹森理事、三本理事、濱田理事、深田理事、秋森理事、塩田理事、澤田理事、宮田理事、市川理事

【本学役員等】 降幡医学部長、花崎附属病院長、西田医学部・病院事務部長

4. **開会**

山下会長及び井上副医学部長から挨拶を行い、七條学生課長による資料確認の後、山下会長が議事を進行した。

5. **議事**

山下会長から、新型コロナウイルス感染症の感染対策により、入学式に保護者の列席ができないため、令和5年度後援会総会を中止すること、各議題については、本理事会の決議をもって総会の決議となることの説明が行われた。

(1) **議題1 令和5年度役員を選任について**

山下会長から、資料1に基づき、今年度をもって任期満了となる役員を紹介が行われた後、資料2に基づき、役員再任について説明が行われ、審議の結果、承認された。

(2) **議題2 令和4年度事業報告及び決算報告について**

山脇学生支援係長から、資料3に基づき、各費目における項目ごとに収入金額及び支出金額の内容について報告が行われた。

委員より、事業経費①教育奨励費共用試験に伴う補助の支出額が超過していることについて質問があり、溝渕学生支援係員から、共用試験に使用するカメラを購入したことによるものであることの説明が行われた。瀬尾医学科長から、臨床実習前 OSCE が令和5年度から公的化することに伴い、各試験室の録画を求められていることに対応するため購入したものであることの補足説明が行われた。

委員より、PCR 検査の来年度の必要性について質問があり、瀬尾医学科長から、学外の協力病院によっては求められる場合があることの説明が行われた。

以上のとおり、審議の結果、承認された。

(3) 議題3 令和5年度事業計画及び収支予算(案)について

山脇学生支援係長から、資料4に基づき、令和5年度事業計画及び予算(案)について説明が行われた。

委員より、学生援助経費④国家試験助成模擬試験補助の予算額が大きいので、学生の学習支援をお願いしたいとの意見があった。

また、事業経費①教育奨励費の新入生合宿研修がしばらく中止となっていることについて質問があり、野口学生課長補佐から、新入生合宿研修について、コロナ禍においては学生援助経費①学内行事費として新入生歓迎行事を行ってきたが、令和6年度からは新入生合宿研修として実施できるのではないかと説明が行われた。

以上のとおり、審議の結果、承認された。

(4) 議題4 令和4年度卒業生及び令和5年度入学者の状況について

七條学生課長から、資料6及び資料7に基づき、卒業生の医師・保健師・看護師国家試験結果及び令和5年度入学手続状況の説明が行われた。

(5) 議題5 令和4年度学業等優秀者の後援会被表彰者の決定について

七條学生課長から、資料8に基づき、学業等優秀者の後援会被表彰者について説明が行われ、審議の結果、承認された。

なお、表彰式は後援会総会が中止になったため、昨年度と同様に令和5年度第1回理事会において実施することの報告が行われた。

委員より、後援会表彰者の公表について質問があり、溝淵学生支援係員から、医学部HPにて公表したことの説明が行われた。

(6) 議題6 その他

・瀬尾医学科長から、医師国家試験の合格率がよかったが、他大学では6年生で留年させ受験させていないケースもあるが、本学では6年生全員が出願・受験し、現役の高い合格率をあげており、模擬試験の結果等によりきめ細かく指導していることが反映されている。また、合格者総数は129名で全国5位となっており、これは地方国立大学の社会貢献としても大いに貢献していることであり、今後も多くの医療人を輩出するスタンスで学生支援を行うので、引き続き支援をお願いしたいとの要望が行われた。

・委員より、129名の合格者の高知県内採用の研修医数について質問があり、瀬尾医学科長から、今年春の研修医数が68名であり過去最多であること、高知県内からの医学科入学者数が約60名であり、この数を超えて研修医が増えていることは、県外出身者も高知県に残っていることを表していること、現場の医師が不足している現状の解消のため引き続き努力していきたいことの説明が行われた。